年度後半に向けて

国際ロータリー第 2590 地区ガバナー　**樋口 明**

1月1日に石川県能登地方を震源とした地震が発生いたしました。

お亡くなりになられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災されたすべての皆様にお見舞い申し上げます。

発災直後より、 被災地であります第 2610 地区（石川・富山）の原勉ガバナーから現地の状況について報告があり、同期ガバナーとは情報を共有しております。

当地区としましては、1月9日に全 52 クラブに対して、「被災地支援についての協力（義捐金）要請」の文書及び動画を発信しましたところ、全クラブがご理解くださり速やかにご対応くださいました。皆様には、心より御礼申し上げます。

ロータリーのネットワークを活かし、被災地域の皆様の1日も早い復興を心よりお祈りいたしております。

昨年 12 月の末にインターアクト国内研修（平和学習 in 広島）に参加させていただきました。第 2710 地区（広島・山口）の井内康輝ガバナーをはじめ、担当委員会の皆様が、「原爆の悲劇を、どのように後世に伝えるか」というテーマで、被爆者のご講演、平和記念館の見学、VR ツアー等、企画を立ててくださいました。グループ討議では、両地区のアクターが平和について真剣に向き合い、活発に意見交換をしていました。アクターには、学んだこと、感じたこと、気づいたことを実践してほしいと思っております。（P9 ご参照）

1月9日の横浜南 RAC の例会を皮切りに、ローターアクトクラブへのガバナー公式訪問をはじめました。従来通りの卓話ではなく、グループ討議が中心の構成で、私もグループの一員として意見交換をしました。若者らしい斬新な意見が多く出て、感心させられたり元気をもらっています。

コラム「未来を見据えて・・・」の担当が変わりました。

前任の鈴木 慎二郎会員（川崎マリーン RC）による、例会のあり方、ロータリアンとしての心構え等、ロータリー愛が溢れる語り口調のメッセージはたいへんわかりやすく、多くの反響がありました。慎二郎さん、有難うございました。

今月号より、北瀬 達也会員（横浜 RC）に担当いただきます。国際ロータリーの最新情報等、北瀬さんらしく歯に衣着せぬ物言いの熱きメッセージを期待しております。

尚、「先達を敬い・・・」は、引き続き、桑原薫会員（横浜港北 RC）に執筆していただきます。皆様、ロータリーの土台について、さらに理解を深めていただきたいと思います。

後半も3月1日、2日の「フレッシュ交流会」、3月8日の「レディース交流会」、3月31日の「ウクライナ人避難者リフレッシュ旅行」、4月の「平和フェロー・ロータリー財団奨学生激励ツアー」、5月の「シンガポール国際大会」、6月23日「Create Hope Day」（鶴見總持寺）と行事が目白押しです。（概略は P3 ご参照）

Take Action！ 皆様、是非ご参加ください。

2月は、平和構築と紛争予防月間です。